



日高山脈博物館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

通算 第42号 2017.2.

日高のジオを伝えるための活動をいろいろ行なっています。

ジオの普及の招待講演で日高山脈博物館の活動報告など、日高のジオをオープンに…！

日高町日高地区はご存知の通り、北海道形成～日高山脈形成にかかる、特異で貴重な地質が分布しています。その地質や岩石の特異性・多様性から、特徴的な地質・地形やそれらと人とのかかわりを示す場所（ジオサイト）を多数有しています。その日高のジオを皆さんに知ってもらうことも、博物館の仕事のひとつと思っています。

昨年12月3日、北海道内に数あるジオサイトを107点厳選し、北海道のジオの啓蒙書「北海道自然探検ジオサイト107の旅」（石井正之ほか編著・日本地質学会北海道支部監修・北海道大学出版会）の出版記念シンポジウムで、日高のジオの魅力発信と啓蒙・普及事業などを行なっている当館の活動についての講演を行ってきました。知られざる日高のジオサイトの紹介もそうですが、当館の普及事業について、日高のジオを活かして、石の見分け方などの基礎から、岩石薄片作成や巡検まで網羅し、小学生や高校生以上など、それぞれに対応した内容であることも話題となりました。普及事業の参加者が事業で内容を十分に習得し、活用できる「人」が育っていることなども評価を得られました。なお、この書籍の元となるウェブサイト「北海道地質百選」には、600以上の道内ジオサイトが掲載されていますので、そちらもご覧ください。

また、北海道博物館協会学芸職員部会に所属する、道内の学芸員有志が、部会のホームページ上で連載していたコラム記事をまとめた書籍「北の学芸員とっておきのお宝ばなし」でも、日高ジオのひとつ「日高ヒスイ」についての解説を行なっています。

日高ジオやジオ全体の魅力発信とその普及活動については、今後もさまざまところで発信できるように、また、当館事業に参加者の方が、日高ジオを楽しく学べるような活動を続けていくべく、来年度の活動内容を考えています。

上記の2つの書籍「北海道自然探検ジオサイト107の旅」・「北の学芸員とっておきのお宝ばなし」は、博物館でもご覧になることができますので、ご興味のある方は、学芸員までお申し出ください。



12月3日の招待講演のようす。「日高ジオの魅力発信—日高山脈博物館の活動—」という演題でした。



「奔湍石を嘔み飛沫霧散して万解の涼味を覚える」（日高村五拾年史より）、サンゴの滝も日高ジオサイトの1つ。

日高山脈博物館のホームページ上でも掲載しています。こちらでは、写真などがカラーとなっています。ぜひご利用下さい。⇒ ホームページ (<http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/hmc/>) の新着情報からどうぞ。



ストップ・ザ・交通事故!
—めざせ 安全で安心な 北海道—

日高町の交通事故件数

○発生件数	1件
○死者数	0人
○傷者数	1人

2017年1月31日現在

**「町民一人ひとりが交通マナーを守り、
交通事故のない社会を目指しましょう。」**

◎平成28年中の交通事故発生状況

1. 門別警察署管内の交通事故発生状況(前年対比)

区分	発生件数	死者数	傷者数
日高町	12 (-3)	0 (-2)	16 (-2)
平取町	6 (+3)	1 (+1)	9 (+6)
合計	18 (±0)	1 (-1)	25 (+4)

2. 都道府県別死者数(前年対比)

都道府県名	愛知	千葉	大阪	東京	北海道
死者数	212	185	161	159	158
前年対比	-1	+5	-35	-2	-19

改正道路交通法が施行。3月12日スタート!

◎高齢運転者対策として認知機能検査や講習、検査制度が見直されます。

1. 臨時認知機能検査・臨時高齢者講習の新設

- ・臨時認知機能検査・・・75歳以上の運転者が、信号無視・通行区分違反・一時停止などの一定の違反をしたときは新設された「臨時認知機能検査」を受けなければなりません。
- ・臨時高齢者講習・・・臨時認知機能検査を受け、認知機能の低下が運転に影響するおそれがあると判断された方は新設された「臨時高齢者講習」を受けなければなりません。

2. 臨時適性検査制度の見直し

更新時の認知機能検査または臨時認知機能検査で認知症のおそれがあると判定された方は臨時適性検査(医師の診断)を受け、又は、命令に従い主治医等の診断書を提出しなければなりません。(認知症と診断された場合、運転免許の取消し等の対象になります。)

3. 高齢者講習の合理化・高度化

認知機能検査の結果によって受ける講習の内容が変わります。高齢者講習は、75歳未満の方や、認知機能検査で認知機能の低下のおそれがないと判定された方に対しては2時間に合理化(短縮)されます。その他の方に対しては、個別指導を含む3時間の講習となります。

◎日常生活の中で交通安全を考え実践しましょう

毎月15日は道民交通安全の日
交通事故抑止7大セーフティーキャンペーン

1. 高齢者事故防止
2. 自転車走行ルール・マナーアップ
3. シートベルト全席着用
4. スピードダウン
5. 飲酒運転根絶
6. 居眠り運転防止
7. デイ・ライト実践

◇デイ・ライトで安全運転
昼間のライト点灯に協力を!

〈昼間点灯効果〉

- ◎自らの安全意識が高まる
- ◎遠くからでも確認されやすい
- ◎ドアミラー等を通して確認されやすい
- ◎雨や曇りの日は特に目立つ